



【IS-29】

2016年4月(第1版)

医療機器認証番号: 219AFBZX00027000

機械器具 5 麻酔器並びに麻酔器用呼吸嚢及びガス吸収かん
管理医療機器 単回使用麻酔用呼吸回路バッグ (JMDNコード 34877000)

インターサージカル麻酔バッグ

再使用禁止

【警告】

＜使用方法＞

1. 本品を接続する際に、本品及び接続した他の呼吸回路構成
品に閉塞や漏れが生じないことを確認すること。
2. 使用中は、接続した呼吸回路全域において閉塞や漏れが生
じることのないよう常に監視すること。
3. 加圧を行う際は、患者の肺容量を充分に考慮すること。

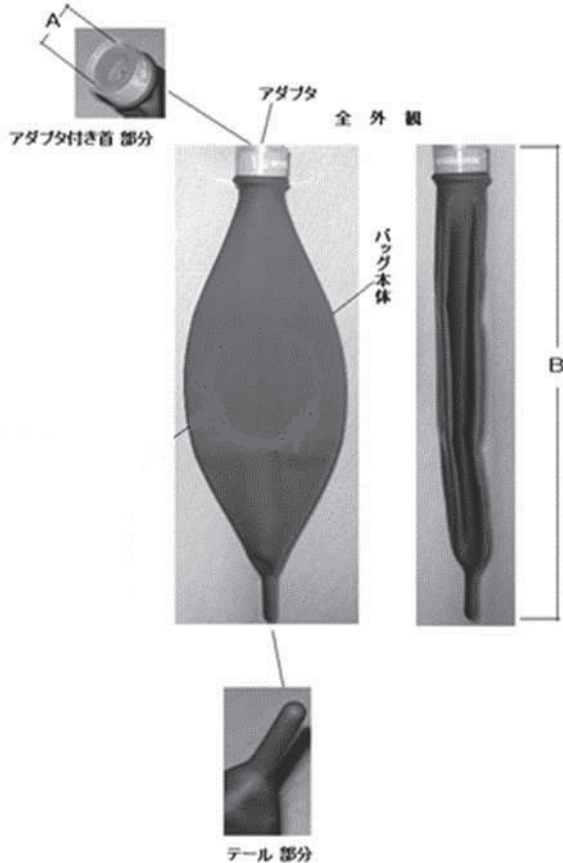
【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 再使用しないこと。[本品は単回使用のため]
2. コネクタ内側に内筒があるものには接続しないこと。[回
路が閉塞する可能性があるため]
3. 消毒・滅菌処理しないこと。[本品に収縮・破損など品質
上の不具合が生じる可能性があるため]
4. 可燃性麻酔薬と共に使用しないこと。[本品は帯電防止バ
ッグではなく、本品に帯電した静電気により可燃性麻酔薬
が発火する可能性があるため]

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞



(2Lのみテール無し形状あり)

タイプ名	サイズ	A	B	摘要
2805000	0.5 L	15F	23cm	
2810000	1 L	22F	29cm	
2820000	2 L	22F	31cm	
2830000	3 L	22F	36cm	

名称	機能
アダプタ	意図する呼吸回路との接続口。 口径は22F又は15Fとなっている。
バッグ本体	呼吸ガスを保存するための袋部分。 2Lのみテール無しの形状がある。

＜作動・動作原理＞

エラストマーの弾性を利用し、バッグ本体を膨張させることにより公称容量のガスを保存するものである。

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

呼吸回路の設計により回路の吸気側又は呼気側に接続して使用し、呼吸回路中において呼吸ガスを保存すること。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 使用

- (1) アダプタを呼吸回路に接続する。このとき、本品が構成するガスライン全体で、閉塞又はリーク(漏れ)などを起こさないことを必ず確認すること。
- (2) 適宜バッグ本体を加圧する。使用中は、接続した麻酔器などの監視装置により、本品が構成するガスライン全体において閉塞又はリーク(漏れ)などの異常が起きていないことを確認すること。万一異常が起きた場合には、直ちに使用を中止すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 使用前に水や薬液で濡らさないこと。
- (2) コネクタの接続は、形状が適合する相手方に対して行い、適度な力で接続すること。
- (3) 使用中は常に患者の状態及び本品の観察を行い、異常が無いことを確認すること。
- (4) 加圧を行う際には、本品及び接続した呼吸回路各構成部品に過度の内圧が加わらないよう配慮すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管上の注意

- (1) 室温下で保管すること。
- (2) 水に濡れないように保管すること。
- (3) 直射日光の当たる場所、高温・多湿な場所、過度なほこりが発生する場所、空气中に塩分やイオン分を含む場所での保管は避けること。
- (4) 重ねて保管する場合には重みで本品が破損しないように配慮すること。

<有効期間>

個別包装に記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本メディカルネクスト株式会社

電話番号：06-6222-6606

製造元

インターサージカル社(英国)

Intersurgical Limited